

学校だより

防府市立右田中学校 TEL 0835-22-0984

校内ロードレース大会開催

11月9日(水)、校内ロードレース大会を開催しました。 今年度は、佐波川河川敷をコースとして、女子は2.2キロ、 男子は3キロで実施しました。佐波川まで徒歩で行き、開会 式・準備運動をした後、学年ごとにスタートしました。保護者 の方にも応援していただき、生徒は最後まで全力で走り抜き、 さわやかな汗をかいていました。天気もよく、河川敷という ことで気持ちのよい、素晴らしい大会になりました。







【校長講評】

今日のロードレース大会は、気持ちのよい大会でした。その理由は2つあります。1つは、天気もよく佐波川の河川敷で芝生もあり環境面での気持ちの良さです。2つめは、コロナ等の規制もありますが、比較的規制のない最低限度の決まりだけで行われた大会でした。そんな中、皆さんは、一人ひとりが考え、判断し、邪魔をする人もなく、ふざける人もなく、保護者の方も含めてマナー、モラル面での気持ちの良さです。

表彰式で各学年上位6人に賞状を渡しましたが、皆さんの中には、長距離走が得意な人もいれば、苦手な人もいます。どちらにしても大切なことは、「自分に合った目標をもって取り組んだか」ということです。

例えば、長距離走が苦手に人は、自己最高タイムを超える。歩かずに最後まで完走する。 歩いてでも最後まで完走する。という目標を設定し、その目標が達成できた、またはそれ に近い成果があれば、それは賞状をもらった人と同じ価値があると思います。

今は、多様性の時代です。人と比べる必要はありません。人と同じことをしないといけないということもありません。大切なことは、自分としっかり向き合うこと。苦しいことや嫌なことから逃げないことです。自分と向き合うということは、具体的には、今回のロードレース大会で言えば、自分に合った目標を設定し、その目標に向けて努力をすることです。別の例を言うと、1・2年生はもうすぐ2学期の期末テストがあります。授業を大切にし、家庭学習にも一生懸命に取り組んだ人が、いい点を取るという目標を上げることは自分と向き合っていることになります。しかし、授業をいい加減に受けて、家庭学習も

きちんとしない人がよい点を取るという目標は、自分と向き合っているとは言えません。 自分を偽っている。嘘の自分を作ろうとしていることになります。

皆さんがこれから生きていく中では、苦しいこと、つらいことはたくさんあります。そんなとき逃げるのではなく、しっかりと自分と向き合い、そのときの

んなどき逃げるのではなく、しっかりと自分と向き合い、そのときの 自分を受け入れ、自分に合った目標を決めて、一歩一歩前に進むこと が大切です。その積み重ねが人を成長させてくれます。その積み重ね が、大人になったときに役立つことをたくさん身につけることになり ます。



学校評価の結果

先日、生徒と保護者の方に学校評価を実施しました。今回初めて、スマートフォン、タブレット等でアンケートに回答いただく形にしました。スマートフォンでは、質問が読みづらい等ご負担をお掛けしましたが、ご協力いただきありがとうございました。結果を学校運営協議会でお知らせし、委員の皆様から様々なご意見をいただきました。この結果については全教職員で共有し、良かった点はさらに伸ばせるように、また、改善が必要な点はできることから取り組んでいきます。結果を右田中学校ホームページに掲載していますのでご覧ください。



よい年をお迎えください

4月より保護者の方々、地域の方々に数々のご支援をいただきながら、コロナ禍ではありましたが、多くの教育活動を充実したものにできましたこと、深く感謝申し上げます。

右田中学校では、今後、保護者の方々及び地域の方々とのつながりを一層深め、地域の中にある学校としてコミュニティ・スクールをすすめていきたいと考えています。来年もよろしくお願いいたします。



学校だより1月号は休刊します

学校だより1月号は、休刊します。代わりに「右田中学校PTA広報誌『佐波川』」の回覧をお願いします。



